



**消防庁舎見学随時受付中！！**  
 詳しくは、市ホームページ「消防庁舎見学」検索または、消防総務課までお問い合わせください

**先輩からの言葉**

綾瀬市消防本部・消防署

**○消防の仕事について**

主に、火災が発生した場合に消火にあたる消防隊、災害現場で取り残された人の救出などを行う救助隊、けが人や急病人を観察し病院へ搬送する救急隊、火災の状況などを収集し、出動部隊の活動を統率する指揮隊、119番通報を受け付け、部隊に出動指令を行う消防指令センターなど様々な部隊があります。

**○消防職を目指した理由**

人を助ける仕事がしたい、やりがいのある仕事がしたい、災害現場で活動する消防士の姿に憧れた、小さいころからの夢だったなど、様々な理由で消防職を目指しています。

**○消防職のやりがい**

市民の方々から「ありがとう」と感謝の言葉をもらった時や、救出された人や急病で病院へ救急搬送された方が無事回復された時、救出された際、安堵した笑顔を見たとき、消防の仕事をやっているよかったですと実感します。また、日々の訓練の成果が報われた瞬間でもあります。消防の仕事は、命を扱うとても責任の重い仕事ですが、一つ一つの出来事や言葉がやりがいに変化していきます。

**○綾瀬市の魅力**

綾瀬市は、消防職員数が他市に比べ小規模のため、職員間のコミュニケーションが取りやすいのが特徴です。お互いを知っていれば、現場活動も意思疎通が取りやすくなり、円滑な部隊活動が行えるようになります。また、様々な部隊を経験することができ、知識や技術の偏りがなく、多種多様な災害に対応できるようになります。令和2年には、消防本部・消防署の新庁舎運用が始まり、訓練施設も充実されたため、部隊間の連携訓練なども行えるようになりました。施設も充実したため、男女問わず勤務に集中して取り組むことができます。



**○女性消防職員について**

綾瀬市の消防職員は令和5年4月1日現在、131人に対し、6人の女性職員が勤務しています。（うち1名は研修中）体力面では、男性に劣る部分がありますが、それ以外の部分でスキルを磨くなどし、日々頑張っています。また、女性消防職員のやりがいとして、災害現場で市民の方から「女性の消防士さんで安心した」とのお声をかけられたことがあります。女性への対応やお子さんへの対応も任されることが多く、女性消防士として頑張ってきてよかったと思います。



**○就職活動中の皆さんに一言**

消防職は様々な部門の職員がワンチームとなり、綾瀬市民の安全・安心を守ることが第一の仕事になります。そのためには、何事にも諦めない気持ちが大切になってきます。学業と試験対策の両立がとても大変だと思いますが、諦めない気持ちを持ちながら一生懸命取り組むことで結果は必ずついてきます。共に勤務できることを楽しみにしています。みなさん、頑張ってください。

**当直部隊のスケジュール**

- 8:30 (始業)  
引継交代・車両点検  
前当直部隊から引継ぎを行い、車両の灯火点検を行う。
- 8:45 器具点検  
各資器材の点検を行い、出動に備える。
- 10:30 試験電波  
指令センターから消防署・分署及び各車両に対して無線試験を行う。
- 10:45 訓練  
出動に備えた総合訓練
- 12:15 昼食
- 13:00 訓練  
出動に備えた部隊訓練
- 17:00 日夕点検  
朝の引継ぎ時と同様に車両の灯火点検を行う。
- 17:30 夕食作り  
食事当番が当直職員の夕食を作る。
- 19:00 夕食
- 20:00 事務処理・訓練・教養  
立入検査等の事前学習や技術向上のために訓練等を行う。
- 22:00 仮眠  
深夜時間の出動に備えて仮眠をとる。
- 5:45 起床
- 7:30 消防業務、事務処理、身辺整理
- 7:30 車両清掃  
次の当直部隊に引き継ぐために車両の清掃及び資器材の整備を行う。
- 8:30 引継ぎ交代 (終業)

